

# は し が き

この教材は、「簿記検定2級」を受ける人びとのためのCAL（Computer Assisted Learning）教材として研究開発したものです。

この教材の開発に当り、できるだけ内容の記述を平易にし、商業活動や個々の取引活動などについては、図解をし、イラストも豊富にとり入れて、専門的知識と現実の商業社会との関連性を明確に把握しながら、系統的にマイペースで習得できるよう心がけております。

簿記検定2級の教材として適当であるばかりでなく、さらに広く商業簿記の習得を志す方々にも充分役だつものと思います。

本教材の研究開発に際しては、下記の方々に開発をお願いしました。短期間に開発をいただきましたので、今後の実践を通して、必要に応じ修正したいと考えています。

最後に、ご執筆いただいた諸先生ならびに研究開発のご協力をいただいた諸氏に心から感謝の意を表す次第であります。

## 作 成 委 員 （敬称略 五十音順）

大 滝 美恵子	苫小牧地域職業訓練センター運営協会
大 原 泉	株式会社 オービックビジネスコンサルタント
砂 沢 恵 子	宮城障害者職業訓練校
川 井 正 治	東京都大塚高年齢者高等職業技術専門校
菅 野 陸 朗	日本電信電話株式会社
河 原 寿美子	OAインストラクター
木 村 享	雇用促進事業団 滋賀技能開発センター
鈴 木 幸 村	東京都高等職業技術専門校 講師
長 谷 昌 彦	雇用促進事業団 兵庫技能開発センター
水 挽 義 男	日本アイ・ビー・エム株式会社
三 村 登美子	雇用促進事業団 滋賀技能開発センター
山 川 明 子	職業訓練大学校 職業訓練研修研究センター
大 川 祥 三	職業訓練大学校 職業訓練研修研究センター
高 橋 辰 栄	職業訓練大学校 職業訓練研修研究センター

平成5年3月

雇用促進事業団 職業訓練大学校  
職業訓練研修センター

所 長 城 哲 也

# 1. 学習ガイダンス

- このテキストは『簿記検定〈2級〉商業簿記』のCAL学習用補助教材です。
- 学習の前に、次の学習登録表にコード等を記入して下さい。

## (1) 学習管理装置“有”の場合

### ■学習登録表

1. 科班コード	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
2. 出席番号							<input type="text"/>	<input type="text"/>
3. 氏名	<input type="text"/>							

## (2) 学習管理装置“無”の場合

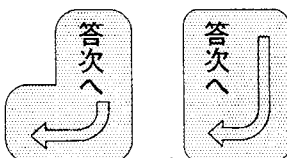
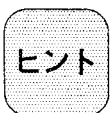
### ■学習登録表

1. 学習者コード	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2. 氏名	<input type="text"/>		

(注) 科班コード・出席番号および学習者コードは、与えられたものをお使いください。

- (3) CALシステムでは、あなたとコンピュータの会話によりマイペースで学習できます。操作は簡単で、電源を入れますと画面に操作ガイダンスが表示されます。さあチャレンジしてみましょう。

## 2. 各種キーの機能

キ ー	機 能
	<p>学習の進行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次画面への進行に使用します。</li> <li>回答等に対し、入力終了を意味します。</li> </ul>
	<p>前画面の復習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最大10画面まで復習できます。</li> <li>元の画面へ戻りたい場合は「了解」を押下します。</li> </ul>
	<p>ヒント画面の参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ヒントあり」等の表示がある場合、押下することにより、ヒント画面を見ることができます。</li> <li>途中の元の画面へ戻りたい場合は「了解」を押下します。</li> </ul>
	<p>応用画面の参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「応用あり」等の表示がある場合、押下することにより、応用学習ができます。</li> <li>途中で元の画面へ戻りたい場合は「了解」を押下します。</li> </ul>
	<p>元の画面への復帰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>復習、ヒントおよび応用画面の学習途中の元の画面に戻る場合に使用します。</li> </ul>
	<p>タイプ文字の消去</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>回答等、タイプ（入力）文字の訂正に使用します。</li> <li>「後退」を押下した回数だけ、タイプ文字を消去します。 (A形は「BACKSPACE」と表示されています)</li> </ul>
	<p>学習項目の選択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「コントロール」を押下しながら「P」を押下することにより、本教材の学習項目の選択ができます。 (A形は「CTRL」と表示されています)</li> </ul>
	<p>学習の中断</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>押下することにより学習を中断します。</li> <li>次の学習時は、中断画面から再開できます。</li> </ul>

※回答等の入力、カーソル位置より、つづけてタイプ（入力）してください。

### 3. 学習項目指定表

学 習 項 目	指 定 番 号
CAL学習の進め方	1
簿記検定〈2級〉商業簿記(タイトル)	2
第1章 商品売買	3
1 三分法	4
2 返品・値引・割戻し・割引	5
3 商品有高帳	6
4 棚卸減耗と評価損	7
第2章 特殊商品売買	8
1 未着品売買	9
2 委託・受託販売	10
3 割賦販売	11
4 試用販売	12
5 予約販売	13
第3章 手形取引	14
1 手形取引について	15
2 手形の不渡り	16
3 手形の裏書き	17
4 手形の割引	18
5 荷付為替手形	19
第4章 有価証券	20
1 有価証券の取引	21
2 公債・社債の端数利息	22
3 有価証券の賃借・差入・保管	23
第5章 固定資産・減価償却	24
1 固定資産の分類	25
2 建設仮勘定	26
3 減価償却	27
4 無形固定資産	28
5 無形固定資産の償却	29
6 投資等	30
第6章 引当金	31
1 引当金とは	32
2 引当金の種類と内容	33
3 引当金の処理	34
第7章 その他の債権債務	35
1 債務の保証	36
2 未決算勘定	37

学 習 項 目	指 定 項 番
第8章 株式会社の資本金	38
1 株式会社とは	39
2 資本金	40
3 設立・開業準備等にかかわる費用の処理	41
4 増資・減資・合併	42
第9章 純損益の処理	43
1 純損益の振替	44
2 利益処分について	45
3 損失処理について	46
第10章 税金の記帳	47
1 税金について	48
2 所得税の記帳	49
3 法人税の記帳	50
4 その他の税金	51
第11章 社 債	52
1 社債の発行	53
2 社債利息	54
3 社債の償還	55
第12章 決 算	56
1 決算手続と決算整理事項	57
2 精算表	58
3 大陸式決算	59
4 銀行勘定調整表	60
第13章 財務諸表の作成	61
1 損益計算書の作成	62
2 貸借対照表の作成	63
第14章 本支店会計	64
1 本支店間の取引の処理	65
2 未達事項の整理	66
3 内部利益の控除	67
4 合併財務諸表の作成	68
第15章 帳簿組織・伝票式会計	69
1 帳簿組織と特殊仕訳帳	70
2 独自平均元帳	71
3 伝票式会計	72

# 4. 勘定科目表

【資産の勘定】	委託販売未収入金	備品
現金	仮払現金	(備品)減価償却累計額
未達現金	仮払法人税等	土地
当座預金	前払現金	建設仮勘定
預金	前渡金	営業権
受取手形	支払手付金	特許権
裏書手形	従業員立替金	実用新案件
割引手形	前払保険料	意匠権
貸倒引当金	前払利息	商標権
不渡手形	前払家賃	投資有価証券
売掛金	未収地代	投資不動産
割賦売掛金	未収家賃	子会社株式
有価証券	未収手数料	長期貸付金
貸付有価証券	未収利息	長期前払費用
差入有価証券	未収有価証券利息	創立費
保管有価証券	未決算	開業費
商品	建物	新株発行費
繰越商品	(建物)減価償却累計額	社債発行費
未達商品	構築物	社債発行差金
未着品	(構築物)減価償却累計額	開発費
積送品	機械(装置)	試験研究費
消耗品	(機械)(装置)減価償却累計額	建設利息
短期貸付金	船舶	
手形貸付金	(船舶)減価償却累計額	【負債の勘定】
未収金	車両運搬具	支払手形
積送未収金	(車両運搬具)減価償却累計額	買掛金

短期借入金	製品保証引当金	積送品売買益
手形借入金	商品保証引当金	売
未払金	長期借入金	割賦売上
仮受金	社債	未着品売上
前受金	退職給与引当金	積送品売上
受取手付金		試用売上
従業員預り金	<b>【資本の勘定】</b>	予約売上
所得税預り金	資本金	支店へ売上
社会保険料預り金	資本準備金	受取手数料
預り有価証券	株式払込剰余金	受取地代
借入有価証券	減資差益	受取家賃
前受家賃	合併差益	受取利息
前受手数料	利益準備金	受取配当金
前受利息	新築積立金	有価証券利息
積送前受金	事業拡張積立金	仕入割引
委託販売前受金	配当平均積立金	有価証券売却益
予約前受金	別途積立金	雑益
未払地代	未処分利益	貸倒引当金戻入
未払広告料	繰越利益	償却債権取立益
未払社債利息	未処理損失	固定資産売却益
未払給料	繰越損失	
未払家賃	保険差益	<b>【費用の勘定】</b>
未払税金	任意積立金	商品売買損
未払利息	剰余金	未着品売買損
未払法人税等		積送品売買損
株主配当金	<b>【収益の勘定】</b>	仕入
役員賞与金	商品売買益	本店より仕入
修繕引当金	未着品売買益	販売手数料

給料	雑費	法人税
退職給与金	支払手数料	住民税
退職給与引当金繰入	支払利息	本店
発送費	(支払)割引料	支店
引取費	売上割引	手形裏書義務見返
保管料	社債利息	手形裏書義務
広告費	有価証券売却損	割引手形見返
貸倒損失	有価証券評価損	割引手形
貸倒償却	棚卸減耗費	保証債務見返
貸倒引当金繰入	商品評価損	保証債務
営業権償却	特許権償却	割賦売上契約
旅費	創立費償却	割賦仮売上
通信費	開業費償却	受託販売
交通費	新株発行費償却	試用販売売掛金
水道光熱費	社債発行費償却	試用仮売上
保険料	社債発行差金償却	繰延売上利益控除
支払地代	開発費償却	繰延割賦売上利益
支払家賃	試験研究費償却	決算残高
修繕費	建設利息償却	開始残高
修繕引当金繰入	雑損	
減価償却費	固定資産売却損	
製品保証引当金繰入	火災損失	
商品保証引当金繰入	盗難損失	
消耗品費		
租税公課	【その他の勘定】	
事業税	損益	
固定資産税	現金過不足	
営業費	法人税等	

## 協 力

佐 藤 芳 朗 日本電信電話株式会社

花 田 豊 文 NTTラーニングシステムズ株式会社

簿記検定 2 級 教材情報資料第 9 号 - 1

### Computer Assisted Learning

発 行 1993年 3 月

発 行 者 職業訓練大学校  
職業訓練研修研究センター  
所 長 城 哲 也  
〒229 神奈川県相模原市橋本台 4-1-1  
電話 0427-63-9005 (代表)

印 刷 株式会社 芳 文 社  
〒160 新宿区四谷 4-30-1  
電話 03-3356-5887